



The service club to the YMCA

# THE Y'S MEN'S CLUB OF TAKARAZUKA

宝塚ワイズメンズクラブ  
〒662-0977 西宮市神楽町  
5-23  
西宮 YMCA 内  
Tel (0798)35-5987



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIS EVERY RIGHT

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL OF Y'S MEN'S CLUBS CHARTERED MAY 22,1988

宝塚ワイズメンズクラブ

2021年6月会報

第390号

## 主題・標語

国際会長(IP) Jacob Kristensen(デンマーク)

主題 「価値観、リーダーシップ、エクステンション」 「VALUES, EXTENSION and LEADERSHIP

スローガン 「命の川を信じよう」

アジア太平洋地域会長(AP) David Lua (シンガポール)

主題 「変化をもたらそう」 Make a difference

スローガン 「奮い立たせよう」

西日本区理事(RD) 古田裕和(京都トウビー)

主題 Let's do it now!

スローガン “2022 に向け誇りを持って All is well.”

六甲部長 安行英文(さんだ)

主題 行動に信念を、信念は行動に Believe in what you do. Do what you believe in.

宝塚クラブ会長 若林成幸

主題 ポジティブに考え、ポジティブに生きる Think and live, positive.

今月のテーマ：評価と引継ぎ

自分自身の成長のため、クラブの発展のため、  
個人やクラブで立てた目標に対する評価の時間を  
必ず作りましょう。

その時間を有意義な時間にすることが今後の  
成長や発展のためには不可欠です。

理事 古田裕和 (京都トウビー)

2021年6月例会

日時：2021年6月9日(水)18:00

場所：宝塚市立西公民館(ZOOM可)

会費：500円

ドライバー 武田寿子 青柳美知子

開会点鐘 若林成幸 会長

ワイズソング 全員

聖書朗読 福田素子

祈 禱 多胡葉子

ゲスト・ビジター紹介 若林成幸会長

会食 (なし)

2020年度の評価

随筆集発表と懇談 若林成幸会長

YMCA報告

誕生日のお祝い 若林成幸会長

ニコニコファンド

閉会点鐘 若林成幸会長

2020~2021 役員	会長 若林 成幸 直前会長 多胡 葉子 副会長 福田 宏子 書記 武田 寿子 会計 小林 康男 堀江 裕一 会計監査 加藤 光信 吉田 明 担当主事 橋本 唯 メネット連絡 福田素子 今田 和子 六甲部地域奉仕・環境 多胡 葉子
6月 誕生日	長尾ひろみ(1日) 若林成幸(3日) 青柳美知子(5日) 小林貴美子(17日) 郡家敏子(25日)
5 月 実 績	例会出席者数 25名(ズーム5名) 在籍会員数 22名 出席会員数 19名(ズーム3名) 出席率 90.9% メイクアップ(内数) 1名 メネット・コメント・孫メット 2名(1ズーム) ゲスト・ビジター 3名(ズーム1名) 例会充足率 113%
	ここにこBOX 2000円 累計 35,500円 ファンド(物品販売) 0円 累計 23,300円

聖句

「今日、救いがこの家を訪れた。この人もアブラハムの子なのだから。」

ルカ福音書 19章9節

随想

「イエスはその場所に来ると、上を見上げて言われた。『ザアカイ、急いで降りて来なさい。今日は、ぜひあなたの家に泊まりたい』。ザアカイは急いで降りて来て、喜んでイエスを迎えた」(5-6節)。

有名な「ザアカイ」の物語です。皆から嫌われていた徴税請負人ザアカイは、イエスの一行が町にやって来たので見ようと思いましたが、見ることができず、いちじく桑の木に登って上から見ようとしたのでした。

ちょうどその木の下まで来られたイエスから言われたのが先ほどの「急いで降りて来なさい…」でした。

イエスは彼に「今日は、ぜひあなたの家に泊まりたい」と言いました。元々は「泊まることになっている」です。エリコの町に入るとザアカイの家に泊まるのが、天の上では永遠の昔から、あらかじめ決まっていたのです。

しかし、ザアカイがイエスを連れて帰った家には、生々しい現実が横たわっていました。友だちがおらず、誰からも愛されていない冷えた家でした。その心のうずきに追い打ちをかけるかのように、周囲の人々の非難が飛びました。「あの人(イエス)は罪深い男のところに行って宿をとった」(7節)。

しかし、ここでザアカイは変わりました。神が私と共にいてくださることを知った彼は、神の思いに応えようと決意しました。

ザアカイに関する次のような伝説が後日談として残っています。

毎日、ザアカイが毎朝早く出かけるのを不審に思った妻が、ある朝、ザアカイのあとをつけました。すると、彼は一本の老木に着いて、手入れを始めました。

「何をしているのかしら？」 たまりかねた妻が出てきて尋ねると、彼は答えました。

「忘れたのかね。これは、私がイエス様とお出会いしたあのいちじく桑の木だよ」。

たった一回だけのイエスとの出会いでしたが、ここでの出会いの出来事を後々まで大切にしていました。人生があの時から変わったからでした。心の中では今もイエスと出会い続けていたのです。

イエス・キリストが「今日、あなたの家に泊まることにしている」と言われたら、どうします？ ドアを開ける用意はできていますか。

浦上 結慈

## 会長雑感

### 六甲部準備役員会報告など

5月15日、次期六甲部準備役員会(第2回目)がZoomで行われた。3月8日に行われた第1回準備会での大野智恵次期部長の方針・計画を受けて次期の各主査・会長が方針・計画を説明したわけである。それぞれの発表の後、若干の意見交換をし、7月15日の第1回評議会で承認・実行に移されることとなります。その中でEMC事業主任(山口雅也・京都キャピタル)の「EMC事業計画の作成」要請が7月のキックオフを待たずに動き出しています。2022年ワイズ100周年に300人(内、六甲部30人)の会員増強目標を進める主任の意気込みを感じるどころです。



また、準備役員会では、次期部長から次の提案がなされました。①ヤングメンバーの入会特別支援策(クラブ会費の減免等)。②ワイズ100周年記念事業の取り組み ③ロースターの個人情報保護やリサイクルの推進について。協議の結果、『①については、各クラブの自主的な運営・判断にまかせるが部費については部長提案とて諮る。②については、六甲部として記念植樹先をYMCA関係地・キャンプ発祥地である西宮市南南郷公園などの候補を参考にプロジェクトチームを設ける。③については六甲部としてロースター管理マニュアルを作成する』を確認し、評議会に付議することとしました。

ロースターの取扱に関しては東日本区も問題意識をもっていると言及していましたが、5月26日西日本区書記から次のメールが飛び込んできました。即ち、2021-2022年度東日本区ロースターの発行方法を「PDFデータによる配信(無償)」とし、記載内容は「会員名、電話・FAX・携帯番号・メールアドレス」に限り、「配偶者・誕生日・住所・勤務先」は削除と。ロースターには名簿だけでなく国際憲法・定款・諸規則等が記載されクラブ運営の基本的な事柄を知る上で貴重な資料集ではあるのだが、個人情報の保護に特化した東に対し西の対応はどうなるだろうか。間もなく新しいロースターが発行されます。古いロースターは捨てないでクラブで一括して印刷会者に送り、リサイクルに供したいと思います。ご協力ください。

若林成幸

## 5月例会報告

5 月第 1 例会は、緊急事態宣言下、18 時より宝塚西公民館にてメン 18 名 (ZOOM3名)、メネット 2 名 (ZOOM1 名)、ゲスト3名の出席で開催されました。

今月のゲストスピーカーに関西学院中学部教諭で、牧師でもある福島旭氏をお迎えして「宗教間対話を通し世界の将来に思いを巡らせて」と題してお話を伺いました。

福島氏は今までに2度「奇跡の復活」(実際には亡くなっていないので「奇跡の回復」というほうが良いかもしれません)を体験されたそうです。

1度目は 20 年ほど前に広島で牧師をしていた時に大事な友人 2 人を突然亡くされ、その 1 か月後には自分も大病にかかり余命宣告まで受けたことがあったそうです。2 度目は今年 1 月、仲間の住職を亡くし、その後自分も足の傷が化膿して足を切断しなければならないという危機に見舞われたものの、やっと最近切断を免れ治って出歩けるようにまでなったそうです。

このような体験をされた方のお話を聞けるのは大層興味深いものです。

福島氏は、2010年より尼崎 FM ラジオ『8 時だヨ！ 神様仏さま』で神社の神主とお寺の住職との 3 人で福島氏はキリスト教担当のパーソナリティとして出演されているとのこと。神道、仏教、キリスト教と宗教の違う 3 人が多種多様なゲストと語り合うということで注目され、最近ネットや新聞、テレビなどいろいろなメディアで紹介されています。

福島氏が大切にしているのは、対話コミュニケーション能力を引き上げることです。他の宗教者や異なる価値観の方の考えを受け入れることにより、主体的真実を保持しながらも深化することです。

別れる時の挨拶の言葉「御機嫌よう」の「機嫌」は元々仏教用語ではマイナスの意味であったものが、プラスに変えられたものです。この「機嫌良さ」も大切にしたいことです。この出会いで機嫌良くなることにより、明日への希望、活力が湧いてきます。こうした出会いを大切にしたいと思います。

小林康男



## 5月第2例会報告

日 時：5月19日（水）15：15～17：15

場 所：西公民館 パーティールーム

出席者：青柳・石田・今田・鯖尻・多胡・長尾・福田ひ・吉田・郡家・橋本・若林

ゲスト：矢部美紗さん

議 題：

### 1. 「真菰茶」ファンド事業について（石田・多胡・矢部）

- ・5/10に相談会を行ったこと、「真菰茶」をファンド対象品に加えること、西日本区大会で出店
- ・販売すること及び、西谷地域へ遠足を計画がすることが報告された。  
真菰茶は「10袋パック@500円（仕入値@250）」「25袋パック@1000円（仕入値@500）」の2種類。
- ・第2例会の前に、西日本区大会販売用の真菰茶パック作りを行った。（@500パック96個）
- ・6月9日（水）に西谷遠足を予定。西谷／やまもりの里～散策・お絵かき・ダリア園など～自由参加。雨天中止。車に分乗。今後、メールなどで参加希望者を募る。

### 2. 西日本区大会6/5～6について（石田）

コロナ非常事態宣言の解除・継続が大会運営を左右する状況であり、キャビネットの判断を注視。宝塚の参加予定者11名の内、リアル参加5名は、宣言継続になった場合はZoom参加に切替える。

### 3. “ポジネット会員”（仮称）について

杉谷ワイズの提案「遠隔地に住むため、クラブが行う行事や催物に直接参加は難しいが、その趣旨に賛同し

何らかの協力・貢献をしたい方の受け皿」について、会長私案『ワイズ活動に繋がるボランティアを準会員（仮称・ポジネット会員）と位置づけ、例会（Zoom）・イベント参加を可能とし、年会費制の新設又は協力献金のほかファンドへの協力を仰ぐ』をもとに若干の意見交換を行い、「クラブ独自の準会員制」「6月中に検討、7月総会に提案」を了承した。

### 4. 今後の例会等

- ①6月第1例会 6月9日（水）18時30分 西公民館セミナー室  
内容：2020年度の評価（報告資料）と引継ぎ・随筆集発表と懇談
- ②7月第1（キックオフ）例会 7月14日（水）  
役員引継ぎ式、方針・計画発表、決算・予算承認など
- ③六甲部第1回評議会 7月17日（土）14時～17時

### 5. ブリテン（長尾）

原稿締切り 5月末日、寄稿分担を確認。

## 6. その他

- ①会長から、5/17 次期六甲部準備役員会において、次期会長から「ワイズ 100 周年・西日本区 25 周年記念行事」として「記念植樹プロジェクトの設置」と「個人情報保護とロスター廃棄処理方法」の提案を協議し、六甲部評議会に付議する旨、報告があった。  
また、ワイズ将来構想特別委員会「ワイズの改革に資する提案・提言・情報資料のお願い」（締切り 6 月 30 日）は継続して協議することとした。
- ②メネット委員の学習会（メネット事業主査 太田厚三郎）  
テーマ：子どもの貧困の流れをうけて「いのちを守る～行き場のない妊産婦の支援活動を通して～」講師：永原郁子氏（マナ助産院院長・小さないのちのドア代表）  
日 時：6 月 19 日（土）13：30～15：00 場所：未定  
対 象：六甲部 8 クラブのメネット事業委員と希望者。Max 20 名  
コロナ禍での会合であり、詳細計画が分かり次第、参加者を募る。
- ③西宮 YMCA の学童保育教材としてプロジェクター（44,579 円）を贈呈。感謝の報告があった。

書 記 武田寿子

### 岡山クラブ Zoom 例会に参加

5 月 25 日 7 時から発信された岡山ワイズメンズクラブの ZOOM 例会に参加した。  
岡山クラブの長壽瀬戸山陰部長の司会、石原会長の開会点鐘で始まった。

今日のスピーカーは小田弥生さん。18 年間バルーンのパフォーマンスを通して子ども達と関わり、昨年より 103 年続いている駄菓子屋の間屋を引き継ぎお店の店主をしているとのこと。

演題は「今、子ども達に必要なこと」と題して長壽ワイズとトーク形式でなされたプログラム。お二人の軽快なトークに時々参加者の方々からの意見などを加えての運びに一同昔懐かしい駄菓子屋での思いを想像しながら参加できた例会だった。

子ども達が親の顔色を伺いながら物事を判断している昨今の現状に、幼い時から自己決定ができる環境を駄菓子屋店で子ども達との交わりの中から生み出していけるのではないかとの思いで店主としてお店番を楽しんでいるとのこと。そして駄菓子屋は子ども達のコミュニティの場としても大切な働きをも担っていることに駄菓子屋の意義を見出し大いに子ども達との交流を楽しんでいるとのこと。お二人の軽快なトークに Zoom 参加者 43 名とともに楽しい時を共有させていただいた。



多胡葉子

## 新しいファンド商品「真菰茶」ご紹介

宝塚北部の農村地帯で自然栽培されたイネ科の植物、真菰を焙煎して商品化された真菰茶をこの度宝塚クラブの新しいファンド商品として販売する事になりました。

きっかけは4月例会のゲストスピーカー、矢部美紗さんの講演でした。環境にも優しく育てやすい日本古来の植物に着目しお茶やその他の食品で私達の健康向上に有意義な提案をされているお話に出席者一同、大きな感銘を受けました。

それなら私達も！と言う訳で矢部さんの強力なご協力ですぐにファンド事業活動スタートです。

癖のない味、使用後土に還るテトラパック、お洒落なパッケージ等きっと人気商品になるでしょう。10袋入り500円、25袋入り1,000円とお値段も可愛いです。

コロナが少し落ち着いてこの秋各部部会がリアルで開かれるようであればどんどん宣伝して行きたいです。

当分購入はファンド担当の石田宛メールで受け付けています。PR用のチラシも出来ました。真菰茶を通して新たな交流を期待しています。



国際・交流・ファンド事業委員長 石田 由美子

天・地・人をつなぐ

真菰  
(Macomo)

浄化と活性化  
聖なる植物

マコモの葉を焙じて、土に戻る生分解性  
ティーバッグに入れました。

10パック 500円税別 25パック 1000円税別  
1パックで500ml程度が美味しさの目安です。

農薬・化学肥料を使用せず  
山あいの田んぼで育てたま  
こも葉で作られています

ご購入はこちら

宝塚ワイズメンズクラブ ファンド事業  
yumie.kanani@gmail.com  
製造元・Heart O-live  
090-8145-6315

地域と協働・CS 活動の一つ

## 宝塚大橋の改修工事に関する要望書の宝塚市長への提出に同行

5 月 20 日に標記呼び掛け人の田村博美さんから宝塚ワイズメンズクラブに賛同団体として



登録していただきたい旨の連絡が入った。若林会長と相談し、急なことで、また、クラブ員は全員が宝塚市民でないということもあるが、地域の課題に賛同することは大切と今回は有志ということで賛同の団体に加えていただくことにした。

呼び掛け人代表の田村さんは私達宝塚クラブと地域グループでつながっている武庫川がっこの代表です。また、私的には夫の大学の研究室卒。彼は精力的に宝塚地域全体を足で歩き景観を考え、全市の景観まちあるきガイドマップの作成やスケッチでハガキを作り、絵本作りなどで宝塚の魅力を発信したり

しながら宝塚市全体のまちづくりの取り組みをされている。

市長への要望書提出は5月27日午後4時からで提出をする場への同席をすることになった。メンバーは呼び掛け人代表の田村さん、景観まち歩き会の山本さん、宝塚自治会連合会清水さん、宝塚文化財ガイドソサイエティ菊池さんと伊藤さんそして宝塚ワイズから多胡の6人。今回の要望書は主に宝塚大橋の改修工事に伴う橋の上の景観上の大切なブロンズ像や、憩いの空間として作られた橋の歴史的な背景を再確認し、さらなる発展的な市民の憩いの場、オープンエアミュージアムの流れとして宝塚大橋を復旧すること。

山崎新市長への要望書を市職員の担当課の方々や市会議員も同席された場で田村さんから宝塚市の今後の街づくりへの新しい歩みとしてもしっかりと市長の手腕を発揮し、市、県一体となって取り組んでいただきたいと話され提出した。宝塚のまちが文化のかおるまちと言われていることに恥ないようにとの思いは市民の願いでもあり、私たち宝塚で活動しているワイズメンズクラブにとってもとても大切な活動であり、賛同団体として19団体のうちの一団体として名を連ねることができた意義は大きいと思う。

多胡 葉子





## YMCA ニュース

### 【プロジェクター贈呈のお礼】

西宮 YMCA にプロジェクターの贈呈をいただきました。ありがとうございます。

主に、西宮地域の3育成センターに在籍する子どもたち(約 500 名)の学童保育で使用させていただきます。保育の中で、映画鑑賞をしたり、活動の写真をみんなで見たり、3 年生が最後の卒所式の日には思い出のスライドショーを見たりする際に使う予定です。

今まで、各センターにはプロジェクターがなく、その都度、他部署のものを借りていました。

みなさまから贈呈いただいたおかげで、スタッフも使いやすく、子どもたちも新しいプロジェクターを見て、喜んでいました。

西宮YMCAスタッフ一同、感謝申し上げます。ありがとうございました。



### 【お知らせ】

神戸 YMCA 大会 概要(第 1 報)

日 時 : 2021 年 6 月 26 日(土)14 時~16 時

方 法 : オンライン形式による配信(会場の参加はありません)

内 容 : ・2020 年度の報告・2021 年度の方針・計画(総会) ~コロナ禍での神戸 YMCA の取り組み事例~  
・小グループに分かれてのディスカッション(予定)

※事前書面決議事項もあり。

担当主事

橋本 唯

編集紀行コーナー

コロナ禍でブリテンの画面が大変変化がありました。感染予防の為に直接会う事が出来なくインターネットの ZOOM ミーティングが、例会や会議で使われるようになったからです。宝塚クラブもいち早く ZOOM ミーティングを取り入れました。

インターネットでは画面を通して、近況報告や情報交換ができます。しかし、ブリテンは文字、写真を使って報告するのが大きな役割であります。しかし、リアル活動が出来なく、なると活動報告の原稿が少なくなりました。そして、写真が ZOOM 画面ばかりになりました。少しでも掲載出来る記事を探しています。先日は宝塚クラブが支援しています。スペシャルオリンピックス日本・兵庫の理事会(武田ワイズ直前理事長と長尾が理事)も ZOOM で行われました。

そして今年の西日本区大会もリアル参加と ZOOM 参加に分かれて3名がリアル登録が行われました。来年にはコロナ禍が収束してリアルに会えて交流を深める事ができる事を願います。

ブリテン 長尾 亘

2020～21年度後期会費をお願いいたします。  
会計 小林康男

(宝塚クラブ銀行口座)

銀行名 三菱 UFJ 銀行宝塚中山支店  
口座番号 普通預金 4585836  
口座名 宝塚ワイズメンズクラブ  
(会計 小林康男)

事業委員		(委員長)		
	Y サ・ユース	福田 宏子	武田 寿子	
	地域・環境	多胡 葉子	風早 寿郎	青柳美知子
	EMC	鯖尻 佳子	若林 成幸	
	広報・ブリテン	長尾 亘	福家 清美	重松 えみり
	交流・ファンド	石田由美子	杉谷 和代	
特別		(委員長)		
事業委員	NGO 連絡協議会	鯖尻 佳子	福家 清美	堀江 裕一
	じゃがいも	小林 康男	吉田 明	風早寿郎
	市民クリスマス	多胡 葉子	長尾 亘	石田由美子
	〃		若林 成幸	